

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)11月 25日

所 属 名:湖東農産普及課

番 号:F25016

発 信 者 名:川村智、平田、高松ほか

湖東地域園芸振興大会を開催しました！

11月13日、湖東地域農業センター主催による湖東地域園芸振興大会が開催され、管内農業者44名、関係機関22名の参加がありました。管内の園芸振興を推進するため、当課から花き「リアトリス」と果樹「ブドウ」について説明し、新規の作付けを呼び掛けました。

湖東管内では、加工業務用野菜を中心に、花き、果樹等の園芸品目が約170ha栽培されています。卸売市場や管内の農産物直売所からはより一層の生産拡大を求められているものの、管内の生産量ではその需要に対応できていないため、管内の園芸振興を目的に、昨年に引き続き開催しました。

基調講演としてタキイ種苗株式会社から「資材を組み合わせた園芸品目の高温対策について」の説明があり、近年の気候が農作物に及ぼす影響のほか、遮光ネットの活用や品目転換等、気候変動下における緩和策と適応策について説明がありました。

続いて、当課から「リアトリス」、「ブドウ」を推進する理由や品目の特徴、経営収支等を提示し、作付けを推進しました。

参加者のアンケートでは「リアトリス」、「ブドウ」を栽培してみたいとの意見が複数あり、今後、個別にお声掛けしながら、関係機関と連携して管内の園芸振興に向けて取り組んでいきます。



花き「リアトリス」、果樹「ブドウ」の栽培について説明